

感染性脊椎炎の治療のため診療を受けられた患者さんへ

福岡東医療センター 整形外科で以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学術論文や学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。既に学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

【研究課題名】	結核性脊椎炎の診断における有用な入院時血液検査、画像検査の項目の検討
【研究実施期間】	倫理委員会承認日～2024年12月31日
【研究実施機関・研究責任者】	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 整形外科 研究責任者 柏木彩乃
【対象となる方】	西暦2014年7月1日から2024年5月31日に当院にて感染性脊椎炎の診療のため入院し、診療、手術、検査などを受けた方38名
【研究の意義、目的、方法】	結核性脊椎炎とその他細菌性脊椎炎の鑑別は難しいことが多く、治療方針が異なるため早期の診断が大切です。 早期治療介入を目指し、入院時の血液検査、画像検査において結核性脊椎炎の診断に有用な項目について検討します。
【利用する試料・情報の種類】	患者背景(性別、年齢)、血液検査データ(WBC,CRP,IGRA<T-SPOT,QFT>)、診断用画像(MRI,CT)
【個人情報の保護】	研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人が特定できる情報は収集しません。また、研究の結果を公表する際も個人が特定できないよう配慮いたします。
【問い合わせ先】	独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者： 整形外科 柏木彩乃 住所：〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1-1-1 電話番号：092-943-2331 (代表)

